

- [製品概要](#)
- [主要な機能](#)
- [稼働環境](#)
- [サポート対象システム](#)



ハイライト

クライアントPCからIAサーバーまで、業界標準に基づく設計や優れた操作性によりシステムの包括的、一元的な管理を実現

- インテル・アーキテクチャー・ベースのシステム向けに提供する、先進のワークグループ・マネジメント・アプリケーション
- 多様なIBM PC製品の包括的な管理を実現
- GUIをベースとする使いやすいインターフェース
- データベースを内蔵し、多数のクライアントの多様な情報を管理
- システム管理に関する業界標準にも準拠し、さまざまなOSやプロトコルをサポート
- ワークグループやエンタープライズ環境のシステム管理ツールとの上位互換性も実現

V4.20で拡張された機能

- BladeCenterサポート強化-BladeCenter配置ウィザード: 新Switch Module対応
- ASF2サポート(Alert Standard Format Version2)-xSeries 206、xSeries 306 (Windows Only)
- 新システム管理プロセッサ(IPMI)サポート-IBM eServer 325、HS40など
- ServeRAID™ Manager 7.00.18 サポート-ServeRAID 7t SATAコントローラー/ServeRAID 7eコントローラー対応
- SNMP V3 サポート
- Linux System Health サポート

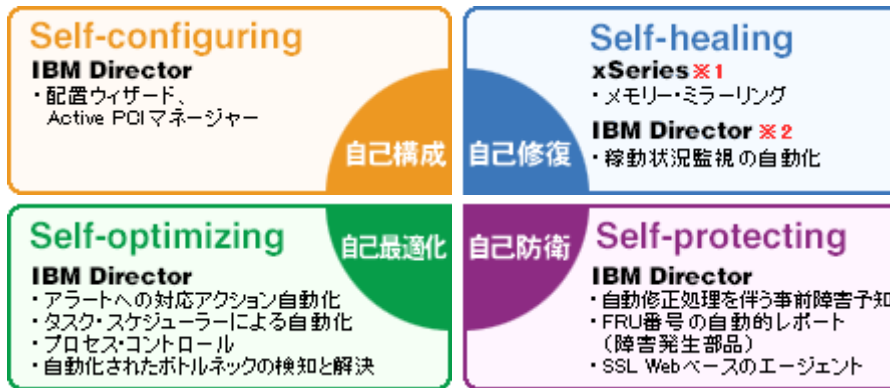
多数の、多様なPC製品を包括的、かつ手軽に管理

多数の、多様なPC製品を包括的、かつ手軽に管理し、TCO削減にも大きく貢献するIBM Director V4.20

IBM Directorは、これまで培ってきたIBMのIAサーバー管理ツールをさらに発展、進化させ、お客様の声を反映させて設計・開発された、TCOの削減に大きく貢献するPCシステム管理ツールです。サーバー専用の管理ツールServer Plus Packと共にIBMが推進してきた「オートノミックコンピューティング(自律型コンピューティング)」を実現するための中核となるソリューションです。

また、サーバーの管理だけではなく、システム管理の多様な業界標準に準拠し、さまざまなOSやプロトコルをサポートするとともに、IBM eServer xSeriesやIBM BladeCenter®、IntelliStation Pro、ThinkPadといったIBM製のクライアントはもちろん、各種PC製品の包括的で、手軽な管理を実現し

ます。



※1 その他に

メモリー・ミラーリング、RAID、Chipkillメモリー、ホットスペア・メモリー、Electronic Service Agent、システム管理プロセッサ、Watchdogタイマー/オート・サーバー・リスタート

※2 その他に

稼動状況監視の自動化、ソフトウェア障害の予測と防止、リソース・ボトル・ネック分析、障害修正処理の自動化、Real Time Diagnostics

- IBM、IBMロゴ、ibm.com、System x、xSeriesおよびIBM Systems Director Active Energy Managerは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corp.の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。現時点でのIBMの商標リストについては、www.ibm.com/legal/copytrade.shtml (US)をご覧ください。
- Microsoft、Windows NTおよびWindowsロゴはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における商標。
- Intel、Pentiumは、Intel Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標。
- Linuxは、Linus Torvaldsの米国およびその他の国における商標
- 他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標。

IBM Director V4.20

- [製品概要](#)
- [主要な機能](#)
- [稼働環境](#)
- [サポート対象システム](#)

主要な機能

• 自己診断機能

実際に障害が起きる前に、障害予知機能を利用してxSeriesを監視。これによって、より高い可用性を提供し、生産性を向上させ、管理コストを削減することができます。Real Time DiagnosticプログラムをIBM Director上で稼働させることで、サーバーを停止することなく、ハードウェア診断プログラムが利用できます。

• インベントリー管理

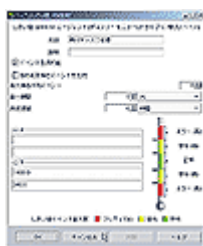


[クリックで拡大](#) 管理対象システムのハードウェア/ソフトウェア情報を収集し、インベントリー・データベースに格納。その後、収集されたハードウェアおよびソフトウェア・インベントリー・データを表示して分析し、要件に応じて表示をカスタマイズすることができます。

• リモート制御

管理対象システムのデスクトップをリモートから制御し、キーストロークとマウス・コマンドをリモート・システムに送信し、リモート・システムのデスクトップをIBM Director管理コンソールに表示することによって、より高速で正確な問題解決を提供することができます。

• リソース・モニター



[クリックで拡大](#) ネットワーク上のリソースの統計情報と使用状況を表示することができます。CPUディスク、メモリー、およびネットワーク・プロトコルなどの属性に関する情報が収集されモニターされます。また、しきい値を設定し、モニター・データを記録してグラフを生成したり、しきい値を超えた場合にアラートを出すよう設定することが可能です。

• イベント管理

管理対象システムまたはシステム・グループに発生したアラートのログを表示し、電子メールの送信、プログラムの開始、またはファイルへのログ記録など、希望のアクションにアラートに関連付けるイベント・アクション計画を作成することができます。

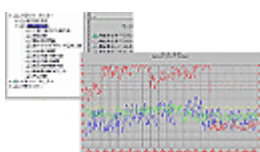
- **ファイル転送**
ファイルの転送、デバイス・ドライバーの更新、システム・ファイルの置換といった、リモート・システムに対するファイル転送タスクを実行できるようにします。
- **プロセス管理**
リモートのシステムでアプリケーションおよびプロセスを始動/停止/モニタリングすることが可能。IBM Directorが特定のプロセスまたはアプリケーションを監視し、アプリケーションまたはプロセスが始動または終了した場合に、アラートを生成するような連動も可能です。
- **タスク・スケジューリング**
インベントリー情報の収集といった非対話式タスクのスケジュールを作成できるようにします。タスクは時間単位、日単位、週単位、月単位または年単位でスケジュールを作成することができます。また、管理対象システムの状態の変更や新規のハードウェアまたはソフトウェアの検出によって、起動させることや個々のシステムまたはグループごとに、スケジュールを作成することができます。
- **ハードウェア・システム状況**
さまざまなサブシステムの状況を統合的に表示し、障害のあるサブシステムに関しては、さらに詳細な状況を表示させることができます。
- **クライアントの一括構成**
サーバーやクライアントPCグループに対し、IBM Directorの設定の一部を一括して行わせることができます。
- **ServeRAID マネージャー**
ServeRAID マネージャーは、ServeRAID アダプターまたはRAID機能付きのオンボード SCSI コントローラーの管理が可能です。ServeRAID マネージャーを使用すると、システム管理者は、サーバーをオンライン状態のまま、RAIDのアレイの状態を確認したり、追加、変更、管理することができます。

Server Plus Pack (オプション)

IBM Director V4.20 Server Plus Pack は、従来のDirector Extensionsの機能をさらに発展させた、5種類のツールからなるサーバー管理機能強化ツールです。高度なサーバー管理機能により、可用性とパフォーマンスの改善を助け、IBM Directorと緊密に連携させることで、単一の管理ツールから全体の管理を可能にします。

IBM Director V4.20 Server Plus Pack は、以下のツールで構成されます。

- **ソフトウェア・レジュベネーション**
発見的手法を元にしたレジュベネーション機能は、メモリ・リークなどを原因としたソフトウェアの不安定要素を検知し、自動的にソフトウェアの再起動を行なうことで、継続して安定したサービスを提供します。
- **キャパシティー・マネージャー**



クリックで拡大

リソース使用率のトラッキングや、複数のレベルで明示的/潜在的なボトルネックを特定し、パフォーマンス向上のための指針を示します。サーバーの将来的なボトルネックを事前に予

測し、警告することで、IBM Directorが自動的に修正を加え、ダウンタイムを最小化することができます。

- **システム・アベイラビリティ**

サーバー・システムの稼働状況を簡単に、見やすい形のレポートにし、リモート/ローカルを問わず、システムのダウンタイムなどを装置単位やグループ単位で管理できます。管理レポート作成の手間も軽減します。

- **ラック・マネージャー**



クリックで拡大

サーバー機器や、ストレージ格納装置などのラックへの組み込み計画の策定を、グラフィカルな画面でサポートするツールです。

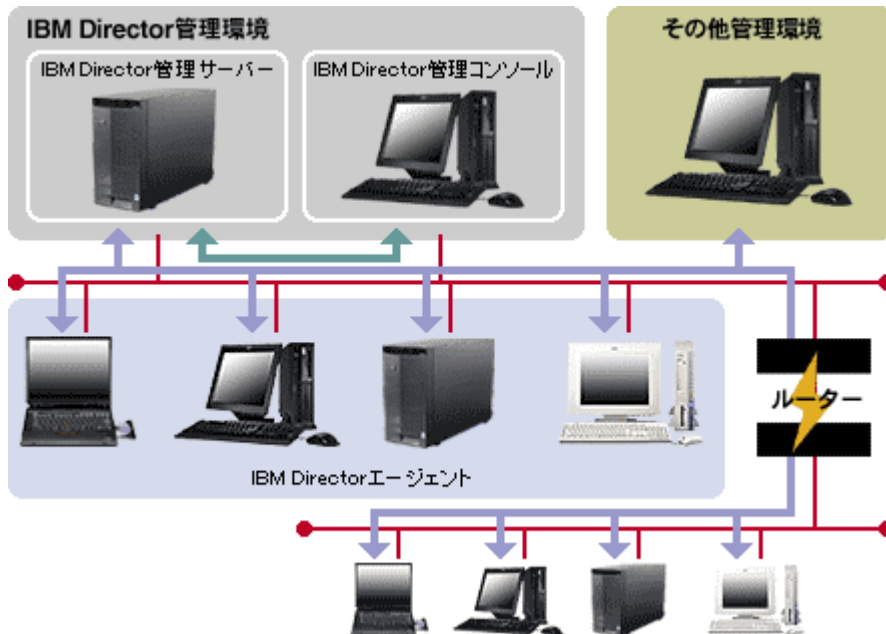
- **アクティブ PCI マネージャー**

サーバーやクライアントPCグループに対し、IBM Directorの設定の一部を一括して行わせることができます。

-
- IBM、eServer、xSeries、ServerGuide、ServeRAIDは、International Business Machines Corporationの商標または登録商標。
 - Microsoft、Windows NTおよびWindowsロゴはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における商標。
 - Intel、Pentiumは、Intel Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標。
 - Linuxは、Linus Torvaldsの米国およびその他の国における商標
 - 他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標。

- 製品概要
- 主要な機能
- 稼働環境
- サポート対象システム

稼働環境



IBM Director 管理環境

【IBM Director管理サーバー】

IBM Director製品群の中核となるソフトウェアで、システム管理のアプリケーション・ロジックを提供したり、管理データをデータベースへ保管・管理するといった役割を担います。

【IBM Director管理コンソール】

管理サーバーを操作するためのJavaベースのアプリケーションで、操作性に優れたユーザー・インターフェースを提供します。

その他管理環境

【対応管理アプリケーション】

- Tivoli Enterprise Framework
- Tivoli Netview NT
- Computer Associates Uicenter TNG Framework
- Microsoft SMS
- Intel LANDesk Management Suite
- HP OpenView Network Node Manager
- BMC Patrol
- NetIQ

IBM Directorエージェント

IBM Directorのエージェント・ソフトウェアで、IBM Directorやその他の管理アプリケーションに対し

システムに関する情報を提供します。また、Webブラウザを使ったPoint-to-Pointの管理も可能です。

前提稼働環境

IBM Director 管理サーバー要件:

【ソフトウェア】

次のOSのいずれか

- Red Hat Linux Advanced Server, version 2.1 (Update 3 required)
- Red Hat Enterprise Linux AS, version 2.1 (Update 3 required)
- Red Hat Enterprise Linux AS, version 3.0, for x86
- Red Hat Enterprise Linux ES, versions 2.1 and 3.0
- SUSE LINUX Enterprise Server 8 for x86 (Service Pack 3 required)
- SUSE LINUX Enterprise Server 9 for x86 ※1
- Microsoft Windows 2000, Advanced Server and Server Editions (Service Pack 3 required)
- Microsoft Windows Server 2003, Enterprise, Standard, and Web Editions

【ハードウェア】

- インテル® Pentium® プロセッサ II 300MHz 以上
- メモリー512MB以上(推奨1GB以上)
- ディスク・スペース300MB以上(推奨2.5GB以上)

IBM Director 管理コンソール要件:

【ソフトウェア】

次のOSのいずれか

- Red Hat Linux Advanced Server, version 2.1 (Update 3 required)
- Red Hat Enterprise Linux AS, version 2.1 (Update 3 required)
- Red Hat Enterprise Linux AS, version 3.0, for Intel x86
- Red Hat Enterprise Linux ES, versions 2.1 and 3.0
- SUSE LINUX Enterprise Server 8 for x86 (Service Pack 3 required)
- SUSE LINUX Enterprise Server 9 for x86 ※1
- Microsoft Windows 2000, Advanced Server, Professional, and Server Editions (Service Pack 3 required)
- Microsoft Windows XP Professional Edition (Service Pack 1 or 1a recommended)
- Microsoft Windows Server 2003, Enterprise, Standard, and Web Editions

【ハードウェア】

- インテル® Pentium® プロセッサ II 300MHz以上・メモリー128MB以上
- ディスク・スペース168MB以上

IBM Director エージェント要件:

【ソフトウェア】

次のOSのいずれか

- Novell NetWare, versions 6.0 and 6.5
- Red Hat Linux Advanced Server, version 2.1 (Update 3 required)
- Red Hat Enterprise Linux AS, version 2.1 (Update 3 required)

- Red Hat Enterprise Linux, ES and WS, version 2.1
- Red Hat Enterprise Linux AS, ES, and WS, version 3.0, for Intel EM64T ※1
- Red Hat Enterprise Linux AS, ES, and WS, version 3.0, for Intel x86
- Red Hat Enterprise Linux AS, version 3.0, for IBM Power PC (iSeries and pSeries)
- Red Hat Enterprise Linux AS, version 3.0, for Intel Itanium (64-bit)
- SUSE LINUX Enterprise Server 8 for AMD64 (Service Pack 3 required)
- SUSE LINUX Enterprise Server 8 for IBM pSeries and IBM iSeries (Service Pack 3 required)
- SUSE LINUX Enterprise Server 8 for Itanium Processor Family (Service Pack 3 required)
- SUSE LINUX Enterprise Server 8 for x86 (Service Pack 3 required)
- SUSE LINUX Enterprise Server 9 for AMD64 and Intel EM64T ※1
- SUSE LINUX Enterprise Server 9 for IBM POWER. ※1
- SUSE LINUX Enterprise Server 9 for Itanium Processor Family ※1
- SUSE LINUX Enterprise Server 9 for x86 ※1
- VMware ESX Server, version 1.5.2 (Patch 3 required) with the following guest operating systems:
 - Red Hat Linux Advanced Server, version 2.1 (Update 3 required)
 - Microsoft Windows NTR 4.0 Workstation (Service Pack 6a or later required)
 - Microsoft Windows NT 4.0 Server, Enterprise and Standard Editions (Service Pack 6a or later required)
 - Microsoft Windows 2000, Advanced Server, Professional, and Server Editions (Service Pack 3 or later required)
 - Microsoft Windows Server 2003, Enterprise, Standard, and Web Editions
- VMware ESX Server, version 2.0, with the following guest operating systems:
 - Red Hat Linux Advanced Server, version 2.1 (Update 3 required)
 - Red Hat Enterprise Linux AS, version 2.1 (Update 3 required)
 - SUSE LINUX Enterprise Server 8 for x86 (Service Pack 3 required)
 - Microsoft Windows NT 4.0 Server (Service Pack 6a or later required)
 - Microsoft Windows 2000, Advanced Server, Professional, and Server Editions (Service Pack 3 or later required)
 - Microsoft Windows Server 2003, Enterprise, Standard, and Web Editions
- VMware ESX Server, version 2.0.1, with the following guest operating systems:
 - Red Hat Linux Advanced Server, version 2.1 (Update 3 required)
 - Red Hat Enterprise Linux AS, versions 2.1 (Update 3 required)
 - Red Hat Enterprise Linux AS, version 3.0, for Intel x86
 - SUSE LINUX Enterprise Server 8 for x86 (Service Pack 3 required)
 - Microsoft Windows NT 4.0 Server (Service Pack 6a or later required)
 - Microsoft Windows 2000, Advanced Server, Professional, and Server Editions (Service Pack 3 or later required)
 - Microsoft Windows Server 2003, Enterprise, Standard, and Web Editions
- VMware ESX Server, version 2.1, with the following guest operating systems:
 - Red Hat Enterprise Linux AS, version 2.1 (Update 3 required)
 - Red Hat Enterprise Linux AS, version 3.0, for Intel x86
 - SUSE LINUX Enterprise Server 8 for x86 (Service Pack 3 required)
 - Microsoft Windows NT 4.0 Server (Service Pack 6a or later required)
 - Microsoft Windows 2000, Advanced Server and Server Editions (Service Pack 3 or later required)
 - Microsoft Windows XP Professional Edition (Service Pack 1 required)
 - Microsoft Windows Server 2003, Enterprise, Standard, and Web Editions
- Microsoft Windows NT 4.0 Workstation (Service Pack 6a or later required)
- Microsoft Windows NT 4.0 Server, Standard, Enterprise, and Terminal Server Editions (Service Pack 6a or later required)
- Microsoft Windows NT 4.0 Server with Citrix MetaFrame (Service Pack 6a or later required)
- Microsoft Windows 2000, Advanced Server, Datacenter Server, Professional, and Server

Editions (Service Pack 3 or later required)

- Microsoft Windows XP Professional Edition (Service Pack 1 or 1a recommended, Service Pack 2 supported)
- Microsoft Windows Server 2003, Enterprise, Datacenter, Standard, and Web Editions
- Microsoft Windows Server 2003, Datacenter and Enterprise Editions, 64-bit versions
- Microsoft Virtual Server 2005 Standard and Enterprise Editions, with the following guest operating systems:
 - Microsoft Windows NT Server 4.0 (Service Pack 6a required)
 - Microsoft Windows 2000, Advanced Server and Server Editions (Service Pack 3 or later required)
 - Microsoft Windows Server 2003, Enterprise, Standard, and Web Editions

※1 IBM Director4.21以降

【ハードウェア】

SMBIOS 2.1 あるいは、Intel Wired for Management (WfM) 2.0に準拠したPCシステム

- インテル® Pentium® プロセッサクラスのプロセッサ
- メモリー128MB以上(推奨256MB以上)
- ディスク・スペース100MB以上(デフォルト設定構成の場合)

※エージェントの設定によっては、メモリー、ディスクが上記以上に必要な場合もあります。

サポートされるWebブラウザ(オプション)

- Microsoft Internet Explorer 4.01 またはそれ以降
- Netscape Navigator 4.x または7.01

下記のネットワーク・プロトコルの一つ

- TCP/IP、NetBIOS、SNA、SLIP、HTTP

-
- IBM、IBMロゴ、ibm.com、System x、xSeriesおよびIBM Systems Director Active Energy Managerは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corp.の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。現時点でのIBMの商標リストについては、www.ibm.com/legal/copytrade.shtml (US)をご覧ください。
 - Microsoft、Windows NTおよびWindowsロゴはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における商標。
 - Intel、Pentiumは、Intel Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標。
 - Linuxは、Linus Torvaldsの米国およびその他の国における商標
 - 他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標。

- [製品概要](#)
- [主要な機能](#)
- [稼働環境](#)
- [サポート対象システム](#)

サポート対象システム

| | | |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| xSeries | xSeries 200、xSeries 205 (ASF サポートなし、ファンモニタリング機能なし)、xSeries 206、xSeries 220、xSeries 225 (ASF サポートなし、ファンモニタリング機能なし)、xSeries 226 (ASF サポートなし)、xSeries 230、xSeries 232 (Alert on LAN サポートなし)、xSeries 235、xSeries 236、xSeries 240、xSeries 250、xSeries 255、xSeries 300、xSeries 305 (ASF サポートなし)、xSeries 306、xSeries 330、xSeries 335、xSeries 336、xSeries 340、xSeries 342 (Alert on LAN サポートなし)、xSeries 345、xSeries 346、xSeries 350、xSeries 360、xSeries 365、xSeries 370、xSeries 440、xSeries 445、xSeries 450、xSeries 455 | |
| Netfinity | Netfinity 1000、Netfinity 3000、Netfinity 3500、Netfinity 3500 M10、Netfinity 3500 M20、Netfinity 4000R、Netfinity 4500R、Netfinity 5000、Netfinity 5100、Netfinity 5500、Netfinity 5500 M10、Netfinity 5500 M20、Netfinity 5600、Netfinity 7000、Netfinity 7000 M10、Netfinity 7100、Netfinity 7600、Netfinity 8500R | |
| BladeCenter | 8677 | |
| IBM PC | PC300 | 6344、6345 |
| | PC300GL | 6272、6277、6287、6288、6561、6564 |
| | PC300PL | 6562、6565、6584、6592、6594、6595、6862、6871、6892 |
| | PC710 | 6870 |
| NetVista | A20 | 6266 |
| | A21 & A22 | 6339 |
| | A30 | 8313、8314、8315 |
| | A30 | 6826 |
| | A30p | 8311 |
| | A40 | 6578、6841、6842、6881 |
| | A40p | 6579 |
| | M41 | 6792 |
| | M41 Slim | 6843、6844 |
| | M42 | 8305 |
| | M42 Slim | 6290 |
| X40 | 6643 | |
| IntelliStation Pro | E Pro | 6204、6214、6216、6226、6836、6867、6893 |
| | M Pro | 6219、6229、6850、6868、6889、6898 |
| | R Pro | 6851 |
| | Z Pro | 6865、6866、6221 |
| ThinkPad | A2x (2628、2629、2655) A3x (2652、2653) R3x (2656、2658) R4x (2681、2684) S3x (2639) T2x (2647) T3x (2366) T4x (2373) X2x (2661、2662) X3x (2672) | |

| |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| TransNote (2675) 240 380XD、380Z 390、390X、390E 560X、560Z 570、570E 600、600E、600X 770E、770ED、770X |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

※ xSeries 236、xSeries 336、xSeries 346はIBM Director4.21からフルサポートになりました。
IBM Director4.20、IBM Director V4.20.2ではCompatibilityモードでのサポートになります。

Compatibilityモードとは

基本的なIBM Directorの機能(ディスカバー、インベントリー収集、システム情報の表示・・・など)のみサポートする管理モード。H/W特有の機能はサポートしません。

【管理不可能な機能】

- Alert Standard Format
- Asset ID
- ハードウェア状況
- 管理プロセッサ・アシスタント
- ラックマネージャー
- ServeRAIDマネージャー(※4.20よりCompatibility Modeの項目として追加)
- PFA(メモリー、プロセッサ)
- 状況監視(温度、ファン、電圧、電源機構など・・・)

-
- IBM、IBMロゴ、ibm.com、System x、xSeriesおよびIBM Systems Director Active Energy Managerは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corp.の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。現時点でのIBMの商標リストについては、www.ibm.com/legal/copytrade.shtml(US)をご覧ください。
 - Microsoft、Windows NTおよびWindowsロゴはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における商標。
 - Intel、Pentiumは、Intel Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標。
 - Linuxは、Linus Torvaldsの米国およびその他の国における商標
 - 他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標。